



応用心理士 ニュースレター No.1

日本応用心理学会

1996年9月1日

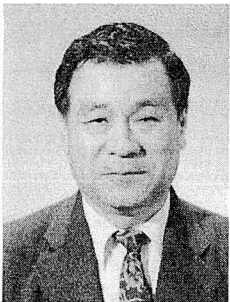
〒161 東京都新宿区下落合1-7-7
富士短期大学内 応用心理士事務局
ニュースレター編集部

目 次

応用心理士の発足にあたって	神 作 博	1
応用心理士とは	松 村 康 平	2
「応用心理士」発足にあたって	大 村 政 男	2
応用心理士と私	久保田 小枝子	3
「応用心理」と私	小 宮 敏 克	3
応用心理士認定者		4
事務局より	岡 村 一 成	4

応用心理士の発足にあたって

日本応用心理学会
会長 神作 博



皆様は当学会の応用心理士の資格を取得され、社会のあらゆる分野でご活躍のことと存じます。学会を代表して心からお慶び申し上げます。

この応用心理士の資格制度の発足により、応用心理学の

諸活動が社会において正式に“認知”されたこととなります。

すでに、世の中では人的にも物的にも生命の危険や設備・環境等の大破壊につながる可能性の極めて大きい分野などでは、かなり古くから担当者や取扱者等の資格制度が設けられ、“一定の安全等の水準”が社会的に保証され、また、資格を得んとする人々の達成目標ともなってきたおりました。

ところで、世の中は今や多彩な活動を展開しており、また、人々の期待・欲求も“居心地の良さ”、“働き易さ”、“疲れ難さ”などの“ある水準”の

保証を求めるようになってきました。ここに“ソフト”関係の分野での資格制度設定の必要性が生じてきたわけです。応用心理士の資格制度もこのような社会のニーズに応え、同時に当学会員の社会的活動のレベル保証、さらにはこの種の諸活動に関係する皆様の活動のし易さをバックアップする、などの目的、必要性から誕生しました。

申すまでもなく、この資格は資格取得で事が終るものではありません。千変万化進展する現代社会にあって人々の欲求の在りかや動静を的確に感受し、

応用心理士とは

松村 康平

応用心理士は、相手との相互性の尊重される関係状況において、人間生活における「自己・人・物」の接在共存しての発展に伴う喜びが、育ち・拡がり・深まることに「心理学」を活用できる「有資格者」である。

それ故に、この専門性に伴う責任、知的謙虚さ、相手との相互性を先ず自己において成立させようとするほどの、積極的心構えなどが、必要とされる。

「応用心理士」発足にあたって

大村 政男

現代は資格の時代といわれています。心理学の領域でもいくつかの学会が、心理学専攻者の社会的活動をより活性化し、かつ安定化するために特定の資格を認定しています。その認定方法ですが、厳格な試験に合格しなければ資格を与えないところもありますし、大学で心理学に関する所定の単位を取得すれば資格を認めてくれるところもあります。日本臨床心理士資格認定協会の「臨床心理士」は前者に属するもので、日本心理学会の「認定心理士」は後者に含まれるものです。本学会は現行の資格認定制度を調査し、中庸的な立場で現行の「応用心理士」の制度を設定しました。

現在、社会のさまざまな分野で資格が重視されていますが、本学会では昭和30年に早くも資格認定の必要性を感じ、「心理技術者養成教育課程に関する提案」を心理学関係の学科を持つ各大学に配布しました。しかし、当時はこのような問題について社会も学界もともにその必要性を感じなかったようで、結実するまでにはいたりませんでした。ところが、数年前、心理臨床の領域でどうしても——という欲

求が生じ、昭和30年来の宿題が解決に向かって動き始めました。時代が資格を必要としてきたのです。運転免許がなくても車をスマートに運転することができますし、ひどい場合には、偽医師が多くの人びとを治療し、結構評判がいいことさえあります。しかし、資格という裏づけがなければいくらきちんとその仕事が遂行できてもそれは違法です。運転免許や医師免許は国家資格で法律によって規定されているので仕事のテリトリーがはっきりしています。ところが、現在、心理学界で認定している資格は、臨床心理士にせよ、応用心理士にせよ、国家資格ではありません。その点、大きな不満がありますが、国家資格になるのをじっと待っているわけにはいきません。心理学専攻者がしなければならぬ仕事が山積しているではありませんか。

「応用心理士」はなにをすべきか——という問題があります。山積している問題のなかには、教育・矯正・医療・企業……など多くの分野にひろがっている細かいことが「いつ処理してくれるのか」と応用心理士の来るのを待っているのです。そこであなたは「自分ができること」をやればいいのです。「応用心理士」という制度を設けたとき、「応用心理士（臨床）」というようにカッコづけにし専門を明

学問・研究の成果や貴重な経験などを適切に応用・適用しつつ社会の動きに対応して行かなければなりません。それにはこれに携わる者の相互の情報交換、切磋琢磨が必要視されてくるわけです。当学会もこのような必要性に対し全面的に支援すべく、今後種々の企画を練りたいと考えております。

また、応用心理学会の立場からも、人間に係る種々な資格との関連性、かかわり方、相互調整などの諸問題に学会としても取り組んで行かなければなるまいと自覚している次第です。（中京大学教授）

これらのこと（上述のこと）は、しかし、広く「カウンセラー」において必要であるとされるのであれば、応用心理士においては、更に、人と人のかかわりを超えてはたらく「物」の機能の活用に、その専門性をとらえることができる。応用心理用具、機械・器具、諸テスト用具の使用などに、熟達することが必要とされる。更には、人類の福祉のための諸施設の整備・運用に関しても、コンピューターの活用などに関しても、応用心理士参加のグループ活動の発展が、期待される。（関係学研究所）

これら（上述のこと）は、しかし、広く「カウンセラー」において必要であるとされるのであれば、応用心理士においては、更に、人と人のかかわりを超えてはたらく「物」の機能の活用に、その専門性をとらえることができる。応用心理用具、機械・器具、諸テスト用具の使用などに、熟達することが必要とされる。更には、人類の福祉のための諸施設の整備・運用に関しても、コンピューターの活用などに関しても、応用心理士参加のグループ活動の発展が、期待される。（関係学研究所）

「応用心理士」はなにをすべきか——という問題があります。山積している問題のなかには、教育・矯正・医療・企業……など多くの分野にひろがっている細かいことが「いつ処理してくれるのか」と応用心理士の来るのを待っているのです。そこであなたは「自分ができること」をやればいいのです。「応用心理士」という制度を設けたとき、「応用心理士（臨床）」というようにカッコづけにし専門を明

かにしようという意見がありました。それではその人の活動範囲を限定してしまうことになるのではないか、その人が自分の能力以外のことに手を出すのではないかと、そういう不信感の現われと見られるのではないかと、そういう意見もあって、単に「応用心理

士」としました。この資格を取得した人たちが「汝自身を知れ」という哲理に基づいて自分のテリトリーを守り、積極的に問題解決に努力してほしいと思います。(日本大学名誉教授)

応用心理士と私

久保田 小枝子

かなり前のことになりますが、当時既に障害児の仕事に就いていた私は、再度、現場に役立つ心理学を学び直したい思いにかられていました。ところが、取り寄せた願書を前にハタと考えこんでしまったのです。二年間の学費は約100万円。授業料が高いと思ったのではなく、果たして自分自身に100万を投資する価値があるか？という点でした。しかし、結果的に私は入学し、学習心理、実験心理等々に接し、社会人の目で心理学を見つめ直すことができました。その時に書いた何通ものレポートによって、仮説をたてひとつひとつ検証していくという考え方の枠組みが身についたように思います。実際に今の仕事もその連続です。当時の指導教官・金子先生には、以後学会発表等、さまざまにご指導頂き、今回の応用心理士資格取得への道を開いて頂いたわけですから、

ずいぶんと100万円は活きているものです。そして私は、それこそどっぷりと障害児教育、それも言語指導という仕事につかって今に到っています。ここ数年、一般に言語への関心が高まりつつあります。動物行動学の分野でも「サルが話した」「オウムと人間が会話した」というニュースがきかれます。その度にいつも思うことは、そのような優れた研究者たちがなぜ障害児を研究してくれないのだろうか？ということ。この疑問にある研究者は「動物は研究者の都合に合わせて箱から出して実験できるけど人間は…」と答えました。確かに日常の生活をこなしつつ、研究的な目で、刺激一反応の調整をくり返す事は苦勞ですが、それこそ、今求められている姿勢であり技術なのです。応用心理士という資格制度が、心理学を必要とする生活の場で生活を豊かに演出するための手段になってほしいと願っています。

(コロロETセンター)

「応用心理と私」

小宮 敏克

科学技術が長足の進歩を遂げている今日においても心に悩みをもつ人は増えるばかりであります。社会に失望し挫折し不適應を訴える若者が増える一方、ストレスによって心身に障害を起す中高年層も多いのであります。

又心の発達過程で人格に欠陥を残したと思われる若年層も増えております。こういう状況に対して既成の視点や手法では到底対応できないのが現状であります。

応用心理は社会情勢によって課題が増加するのに応じて研究対象及び分野を拡大し、あらゆる問題に取り組んで来たのであります。

毎年、私の所に来談する方の約60%が神経症であります。その背後に重い性格の欠陥が存在するという、難治の症例が増えております。応用心理の基本的な考え方の一つである実生活に応用される心理学、人間の行動を導く方途を研究する学問として「応用」を心がけることが肝要であります。その心

かけとして、私はクライアントの訴えを受けて①の最も適する心理療法のバッテリーを組む、②クライアントの日々の生活における言動を通して安定の感覚を得るための話しあいをする。③私の失敗を語り、日々の生活に投射している私の欠点を改善した経験を述べる(以下略)

つまり同じ人間、同じ不安、同じ悩みをもつ存在として語りあい、心の交流をはかることによって、具体的に自分自身を自分が引き受けるアイデンティティの発掘につなげて行くのであります。

そして又クライアントがもたらす様々な問題についても応用心理が示している“隣接する諸科学との学際的研究”という幅の広い観点をもって臨むべきであります。私もそのように取組たいと思えば「農耕文化と安定感覚」「人格の核の再編成」など企画しております。

いずれにしても私は応用心理士として、その名に値するように研修、研究に努め、体験を深めクライアントが呈する課題に積極的に取り組んで行きたいと思うのであります。

(KOMIYA心理研究所代表)

認定「応用心理士」認定者

(1995年9月～1996年8月)

(認定番号)	(氏名)	(認定番号)	(氏名)	(認定番号)	(氏名)
S-1	森 重 敏	12	高 石 光 一	34	安 藤 詳 子
S-2	田 中 熊次郎	13	中 淑 子	35	中 尾 久 子
S-3	塚 田 毅	14	大 村 政 男	36	安 部 保 子
S-4	黒 田 正 典	15	鈴 木 啓 之	37	和 田 全 弘
S-5	松 村 康 平	16	中 原 弘 之	38	高 橋 哲 也
S-6	永 澤 幸 七	17	石 川 雄 三	39	中 村 昭 之
S-7	板 倉 善 高	18	松 尾 典 子	40	恩 田 彰
S-8	斎 藤 幸 一 郎	19	小 杉 常 雄	41	草 野 美 根 子
S-9	奥 沢 良 雄	20	小 尾 隆 一	42	松 本 洸
S-10	肥 田 野 直	21	遠 藤 定 雄	43	片 山 義 弘
H-1	駒 崎 勉	22	箭 内 敏 夫	44	小 野 紘 昭
1	岡 村 一 成	23	沢 宮 容 子	45	鈴 木 秀 明
2	田之内 厚 三	24	藤 澤 明	46	三 宅 洋 一
3	渡 部 章	25	金 丸 徳 久	47	山 本 勝 則
4	藤 田 主 一	26	岸 本 英 男	48	下 司 昌 一
5	長 澤 哲 史	27	大 塚 一 郎	49	長 谷 川 孫 一 郎
6	池 田 恵 利 子	28	坂 口 哲 司	50	大 塚 博 保
7	高 嶋 正 士	29	加 古 明 子	51	今 井 省 吾
8	浮 谷 秀 一	30	中 尾 勢 津 夫	52	本 田 幸 八
9	小 宮 敏 克	31	横 田 愛 子	53	今 井 欣 悦
10	廣 島 克 佳	32	川 村 玲 子	54	佐 藤 怜
11	久 保 田 小 枝 子	33	洞 内 祥 次	55	齋 藤 勇

(以上 66名)

【 事 務 局 よ り 】

認定「応用心理士」認定制度が発足して2年目を迎えました。昨年度は66名の会員諸氏が、「応用心理士」として認定されましたが、今年はその上回るよう努力してまいりたいと考えております。認定者の皆様には、「応用心理士」として相応しい方のご推薦・ご紹介をお願い申し上げます。

認定「応用心理士」の資格を得ようとする人は、応用心理士事務局へ、資格申請書類を請求してください。この際、500円の郵便為替または同額の切手を同封してください。折り返し「申請の手引きと申請書類一式」をお送りします。

すでに申請書類等をお持ちの方は、それをご使用ください。

受取られたら、申請書類に所用事項を記入（写真添付）し、事務局へ送付してください。資格申請に関する費用として、審査料10,000円と、合格した人は認定料30,000円が必要です。

認定「応用心理士」の認定証は、日本応用心理学会の会員である間は有効で、履歴書等にその所持を記載することができます。

早めにご申請の手続きをお取りください。

※申請先 〒161 東京都新宿区下落合1-7-7 富士短期大学内 応用心理士事務局